

『建築構造用鋼材の品質証明方式について』

『JSSC 建築構造用鋼材の品質証明ガイドライン』発行をうけて

主催 建築鉄骨構造技術支援協会  
後援 全国鉄構工業協会、鉄骨建設業協会、日本建築構造技術者協会、日本鋼構造協会、日本建築士会連合会（一部予定）

<p><b>開催の趣旨</b></p> <p>建築鉄骨構造物において、使用された材料が建築基準法及び設計仕様適合していることを客観的に説明・証明できるようにしておくことは極めて重要です。</p> <p>そのための一手法として、2009年12月に日本鋼構造協会・建築鉄骨品質管理機構から「建築構造用鋼材の品質証明ガイドライン」が発行されました。このガイドラインは既に公共建築工事標準仕様書（建築工事編 平成22年版）、公共建築協会発行・建築工事監理指針平成22年版で言及され、今後公共工事や民間工事に適用されていくと思われれます。</p> <p>このガイドラインによる鋼材管理の方法は、これまでのミルシート（裏書きミルシートを含む）による証明と異なり、ミルシートの提出を不要としていますのでこれまでの慣習を大きく変えるものです。</p> <p>鉄骨材料発注は一般的には鉄骨製作会社の専管事項であり、その意味で鋼材管理についての鉄骨製作会社の責任は大と言えませんが、現状ではこの点の認識が不足している状況が散見されます。また、鉄骨部材の製作を管・監理するゼネコンや設計事務所関係者においても鋼材管理の実情について理解が不十分な点も見受けられます。そのため、鉄骨製作会社の行なう材料管理の基本となるはずのこのガイドラインの主旨・鋼材管理の方法などを関係者各位に十分理解して頂くためにこのシンポジウムを企画しました。</p> <p>本シンポジウムは、第1部でガイドライン発行の趣旨やその内容についての講習会を行い、第2部で実務での材料管理の実態やガイドライン適用するにあたっての問題点などを行政、設計監理者、ゼネコン、鉄骨製作会社等の関係者の方々からご意見を頂き、議論をすることでこのガイドラインによる鋼材管理についての理解が深まるものと考えております。</p> <p>関係者各位の積極的なご参加を期待するものであります。</p>	<p><b>1.日時</b> 2011年6月18日（土）</p> <p>【第一部】 講習会 10：00～12：00 【第二部】 シンポジウム 13：00～16：30</p> <p><b>2.会場</b> 東京電機大学7号館 丹羽講堂1階（千代田区神田錦町2-2） （電話による会場との連絡はできません。なお、節電のため冷房ができませんので涼しい服装でおいで下さい）</p> <p><b>3.プログラム</b></p> <p><b>第1部</b></p> <table border="1"> <tr><td>10：00～12：00</td><td>講習会</td></tr> <tr><td>10：00～10：05</td><td>開会挨拶 田中淳夫（SASST理事長）</td></tr> <tr><td>10：05～10：25</td><td>ガイドライン制定について：森田耕次（千葉大学名誉教授）</td></tr> <tr><td>10：25～10：30</td><td>休憩</td></tr> <tr><td>10：30～12：00</td><td>ガイドラインの考え方・使い方と現状：護雅典（株竹中工務店）</td></tr> </table> <p><b>第2部</b></p> <table border="1"> <tr><td>13：00～16：30</td><td>シンポジウム</td></tr> <tr><td colspan="2">司会：小幡学（久米設計、SASST副理事長）</td></tr> <tr><td>13：00～13：05</td><td>主旨説明：シンポジウム開催にあたって 田中淳夫（前出）</td></tr> <tr><td>13：05～13：20（15）</td><td>行政の確認・審査、検査実務から 春原匡利（日本建築行政会議）</td></tr> <tr><td>13：20～14：05（15+15+15）</td><td>発注者、設計者、監理者から 国土交通省 小岩和彦（三菱地所設計） 高橋勇（構造コンサル東日本）</td></tr> <tr><td>14：05～14：20（15）</td><td>施工者から 犬伏昭（清水建設、BCS施工部会：鉄骨専門部会）</td></tr> <tr><td>14：20～14：50（15+15）</td><td>鉄骨製作会社から 吉岡晋吾（全国鉄構工業協会青年部会会長） その他1名予定</td></tr> <tr><td>14：50～15：05（15）</td><td>切板会社から 白井美文（全国厚板シェアリング工業協会）</td></tr> <tr><td>15：05～15：20</td><td>休憩</td></tr> <tr><td>15：20～16：30</td><td>質疑応答 60分 司会：内田三雄（日建設計 SASST専務理事） まとめ 田中淳夫（前出）</td></tr> </table> <p><b>4.参加費</b></p> <table border="1"> <tr><td>第一部</td><td>主催および後援団体会員2,000円、その他3,000円（JSSCガイドライン込み）</td></tr> <tr><td>第二部</td><td>主催および後援団体会員、その他共2,000円（資料レジメ代込み）</td></tr> <tr><td>第一、二部通し</td><td>主催および後援団体会員3,000円、その他4,000円</td></tr> </table>	10：00～12：00	講習会	10：00～10：05	開会挨拶 田中淳夫（SASST理事長）	10：05～10：25	ガイドライン制定について：森田耕次（千葉大学名誉教授）	10：25～10：30	休憩	10：30～12：00	ガイドラインの考え方・使い方と現状：護雅典（株竹中工務店）	13：00～16：30	シンポジウム	司会：小幡学（久米設計、SASST副理事長）		13：00～13：05	主旨説明：シンポジウム開催にあたって 田中淳夫（前出）	13：05～13：20（15）	行政の確認・審査、検査実務から 春原匡利（日本建築行政会議）	13：20～14：05（15+15+15）	発注者、設計者、監理者から 国土交通省 小岩和彦（三菱地所設計） 高橋勇（構造コンサル東日本）	14：05～14：20（15）	施工者から 犬伏昭（清水建設、BCS施工部会：鉄骨専門部会）	14：20～14：50（15+15）	鉄骨製作会社から 吉岡晋吾（全国鉄構工業協会青年部会会長） その他1名予定	14：50～15：05（15）	切板会社から 白井美文（全国厚板シェアリング工業協会）	15：05～15：20	休憩	15：20～16：30	質疑応答 60分 司会：内田三雄（日建設計 SASST専務理事） まとめ 田中淳夫（前出）	第一部	主催および後援団体会員2,000円、その他3,000円（JSSCガイドライン込み）	第二部	主催および後援団体会員、その他共2,000円（資料レジメ代込み）	第一、二部通し	主催および後援団体会員3,000円、その他4,000円
10：00～12：00	講習会																																				
10：00～10：05	開会挨拶 田中淳夫（SASST理事長）																																				
10：05～10：25	ガイドライン制定について：森田耕次（千葉大学名誉教授）																																				
10：25～10：30	休憩																																				
10：30～12：00	ガイドラインの考え方・使い方と現状：護雅典（株竹中工務店）																																				
13：00～16：30	シンポジウム																																				
司会：小幡学（久米設計、SASST副理事長）																																					
13：00～13：05	主旨説明：シンポジウム開催にあたって 田中淳夫（前出）																																				
13：05～13：20（15）	行政の確認・審査、検査実務から 春原匡利（日本建築行政会議）																																				
13：20～14：05（15+15+15）	発注者、設計者、監理者から 国土交通省 小岩和彦（三菱地所設計） 高橋勇（構造コンサル東日本）																																				
14：05～14：20（15）	施工者から 犬伏昭（清水建設、BCS施工部会：鉄骨専門部会）																																				
14：20～14：50（15+15）	鉄骨製作会社から 吉岡晋吾（全国鉄構工業協会青年部会会長） その他1名予定																																				
14：50～15：05（15）	切板会社から 白井美文（全国厚板シェアリング工業協会）																																				
15：05～15：20	休憩																																				
15：20～16：30	質疑応答 60分 司会：内田三雄（日建設計 SASST専務理事） まとめ 田中淳夫（前出）																																				
第一部	主催および後援団体会員2,000円、その他3,000円（JSSCガイドライン込み）																																				
第二部	主催および後援団体会員、その他共2,000円（資料レジメ代込み）																																				
第一、二部通し	主催および後援団体会員3,000円、その他4,000円																																				

SASSTシンポジウム参加申込書 FAX 045-441-1196 平成 23年 月 日

ふりがな	ふりがな	電 話
氏 名	会社名	F A X
会社住所		

※主催および後援団体会員の方は、下記の所属団体、参加コースの□に✓をご記入下さい

所属団体	<input type="checkbox"/> 建築鉄骨構造技術支援協会	<input type="checkbox"/> 全国鉄構工業協会	<input type="checkbox"/> 鉄骨建設業協会
	<input type="checkbox"/> 日本建築構造技術者協会	<input type="checkbox"/> 日本鋼構造協会	<input type="checkbox"/> 日本建築士会連合会
参加コース	<input type="checkbox"/> 第一部のみ(2,000円) <input type="checkbox"/> 第二部のみ(2,000円) <input type="checkbox"/> 第一、二部通し(3,000円)		

※主催および後援団体会員以外の方は、下記の参加コースの□に✓をご記入下さい

参加コース	<input type="checkbox"/> 第一部のみ(3,000円) <input type="checkbox"/> 第二部のみ(2,000円) <input type="checkbox"/> 第一、二部通し(4,000円)		
-------	--	--	--

本申込書をFAXのうえ、下記口座に参加費をお振り込みください。確認次第、参加証をお送りいたします。  
みずほ銀行 横浜駅前支店 普通預金 口座番号 2427243  
口座名：一般社団法人 建築鉄骨構造技術支援協会 シヤ)ケンチクテツコソウゾウギジュツシエンキョウカイ